



電位・温熱組合せ家庭用医療機器

ローズテクニー LS II

管理医療機器・認証番号 303AKBZX00078000

も く じ

効果	1
各部の名称/付属品及び同梱品	2
定格・仕様	3
安全のために必ず守ってください	4～9
お手入れと保管のしかた	10
正しいご使用方法	11
いろいろな使い方	12～16
異常のときは	17
保証とアフターサービスについて	

このたびは、ローズテクニー LSIIをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるように大切に保管してください。

保証書添付

保証書は、別添えしてあります。必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、この取扱説明書と共に大切に保存してくださいませよう願いたします。

効果

電位治療

- 頭痛
- 肩こり
- 不眠症
- 慢性便秘

の緩解

温熱治療

- 血行をよくし、疲労を回復する
- 筋肉のこりをほぐし、疲れをとる
- 胃腸の働きを活発にする
- 神経痛や筋肉痛の痛みをやわらげる

負電位を身体に与えること
による電位効果

電熱により身体を温める
温熱効果

〈一般家庭で使用する事〉

一人用機器であり複数の人が同時に使用しないでください。

電位治療による反応について

電位治療を始めますと、人によっては最初のうち一時的に湯当たり（温泉につかり過ぎて疲れたような状態）に似た症状になることがあります。

この症状が強すぎて不快な場合には、“1日か2日治療を休んで”その後治療時間を、初めは短くして身体が慣れるにしたがって徐々に長くするようにすれば、快適に治療を続けることができます。

電位治療の知識

電位治療とは、即効性を期待する局所治療や、対症治療ではなく、“体質の改善をねらいとする”全身治療です。あせりは禁物で、根気よく身体を慣らしながら毎日継続して使用することにより、「健康な体質作り」のお役に立ちます。

低温やけどについての知識

一般的に「やけど」といえば火、熱湯、油などが皮膚にふれておこるものです。

比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ個所に触れていると低温やけどを起こす場合があります。（個人差によっても異なります）

低温やけどは皮膚の深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。

万一赤い斑点や水ぶくれができた場合には直ちに専門医の診断を受けてください。

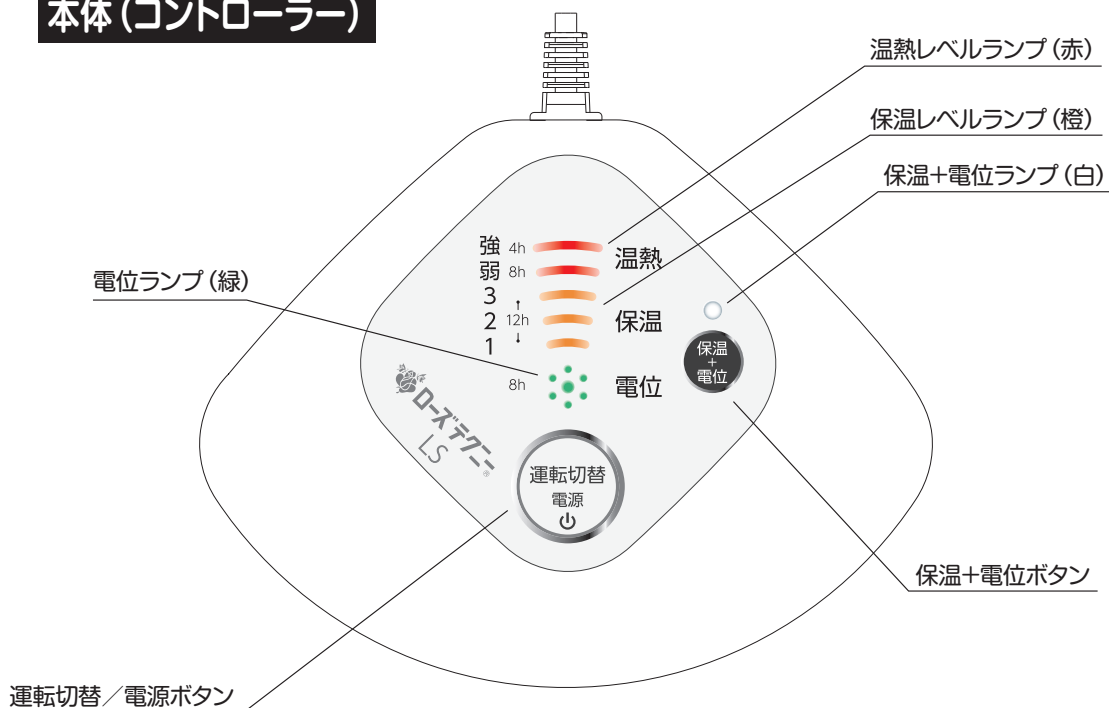
各部の名称/付属品及び同梱品

セット内容

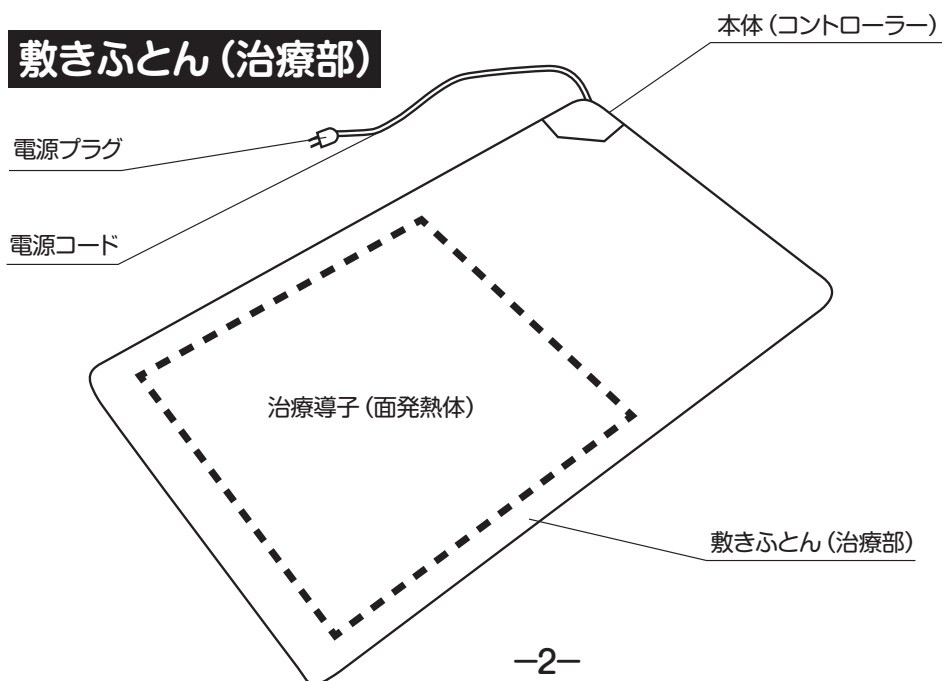
- ・ローズテクニーク本体
- ・取扱説明書(本書)
- ・保証書

シングル(S)用

本体(コントローラー)



敷きふとん(治療部)



定 格 ・ 仕 様




販 売 名	ローズテクニー LS II				
定 格 電 圧	AC 100V 50/60Hz				
定 格 消 費 電 力	温熱治療 90W 電位治療 1.5W (保温+電位 90.5W 面発熱体 89W)				
電位出力(ピーク値)	-600V				
治療導子(面発熱体)	カーボン面発熱体				
温 度 調 節 機 構	サーミスタによるトライアック制御(電子制御回路)				
安 全 装 置	自動温度調節回路・温度ヒューズ溶断回路・電位電圧異常検知回路 高温異常検知回路・異常電圧検知回路・温度過昇面検知回路 低温異常検知回路・異常電流検知回路・リード線断線検知回路				
敷 き ふ と ん (治療部)	保温運転			温熱治療	
	[1]	[2]	[3]	[弱]	[強]
	標準表面温度	約30℃	約33℃	約37℃	約42℃
1時間あたりの 消費電力量及び電気代	約13wh 約0.36円	約14wh 約0.39円	約15wh 約0.42円	約17wh 約0.48円	約22wh 約0.62円
寸 法	敷きふとん (治療部)	約 ココ 900 × タテ 2000 × 厚さ 35 (mm)			
	治療導子 (面発熱体)	約 ココ 600 × タテ 1200 × 厚さ 3.0 (mm)			
	本 体 (コントローラー)	約 ココ 185 × タテ 143 × 厚さ 33 (mm)			
コ ー ド	電源コード 約2.5m				
外 皮 材 質	ポリエステル 100%				
梱 包 形 態	3つ折り				
管理医療機器・認証番号	303AKBZX00078000				

※温熱治療の表面温度はウレタン50mm全面断熱、室温20℃における値で、消費電力は室温10℃の畳の上で、8時間通電したときの平均値です。実際に使用されるときは、床温・床面などの部屋の構造や仕様状態により多少異なります。電気代は、めやすとして1KWh28円として計算しています。

安全のために必ず守ってください




この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたいこと(禁忌事項)を示しています。その表示の意味は次のようになっています。

内容をよく確認してから本文をお読みください。

表 示	表 示 の 意 味
 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

1.  注意 (危険事項も含む) 2.  禁止 (してはいけないこと) 3.  強制 (必ずすること)

表 示	表 示 の 意 味
 やけど注意	▲は注意(危険、警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、▲の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“やけど注意”を示します。
 分解禁止	⊘は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。
 プラグを抜く	●は強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“電源プラグを抜くこと”を示します。

*お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

危 険

心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は、使用しないでください。

警 告

次のような医療機器との併用は、影響を与える可能性があるので使用しないでください。

- ・ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。
- ・心電計などの装着形の医用電気機器。

注 意

次の人は、ご使用前に医師とご相談ください。

- ・悪性腫瘍のある人
- ・心臓に障害のある人
- ・妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
- ・体温38℃以上（有熱期）の人
 - 例1.急性炎症症状（倦怠感、悪寒、血圧変動など）の強い時期
 - 例2.衰弱しているとき
- ・安静を必要とする人
- ・脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人
- ・糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- ・高血圧の人
- ・不整脈のある人
- ・睡眠時無呼吸症の人
- ・喘息の人
- ・低温やけどをしたことのある人
- ・温度感覚喪失が認められる人
- ・その他、医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人（お子様が使用される場合は、保護者又は専門家の監督が必要です。）

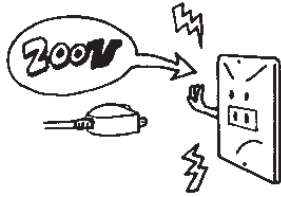
<しばらく使用しても、効果が現れない場合は、医師又は専門家にご相談ください。>

⚠ 注意

家庭用交流100V以外で使用しないこと。
火災をおこしたり感電することがあります。
また停電のときは直ちに電源を切ってください。



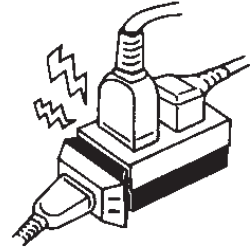
家庭用交流
100V以外
使用禁止



タコ足配線はしないこと。
火災の原因になります。



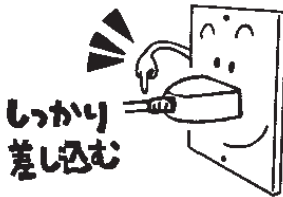
発火注意



電源プラグは根元まで確実に差し込むこと。
過熱することがあります。



確実に差し込む



電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。
感電・ショート・発火の原因になります。



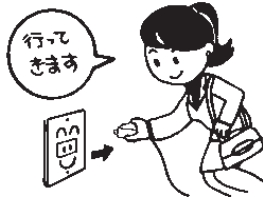
傷んだコード・プラグ禁止



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜くこと。
また、濡れた手で抜き差ししないこと。
感電・漏電火災の原因になります。



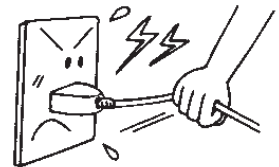
プラグを
コンセントから抜く



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端のプラグを持って引き抜くこと。
感電やショートして発火することがあります。



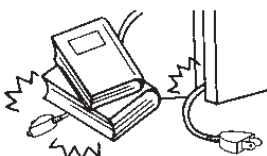
プラグを持って抜く



電源コードを傷付けないこと。
× 無理な折り曲げやねじり、引張っての使用。
× 重い物を載せたり、挟み込んでの使用。
× プラグの踏みつけ。
× 修理や加工。
破損し、火災・感電の原因となります。



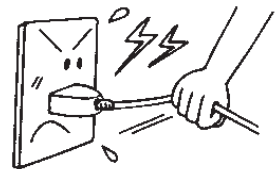
無理な取扱い禁止



電源コードの無理な取り扱いはしないこと。
コードの断線やショートをおこし、故障、火災の原因になります。



無理な折り曲げ禁止



⚠ 注意

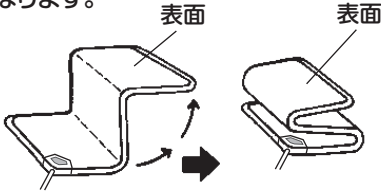
取扱いは正確にすること。

折りたたむ場合は必ず図のように3つ折りにたたんでください。

他の折りたたみ方では治療導子(面発熱体)の故障原因となります。



取扱注意

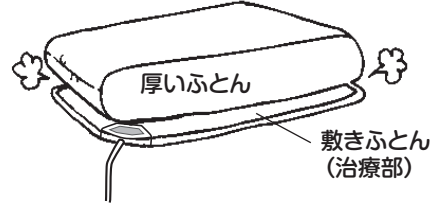


敷きふとん(治療部)の上に厚い敷きふとんを使用しないこと。

温かさを十分感じられないことがあります。



使用禁止

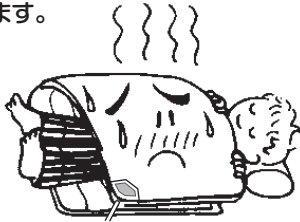


初期梱包時の三つ折り状態や、折りたたんだり、丸めた状態で使用しないこと。

過熱して故障の原因となり、やけどをおこすことがあります。



おりたたみ
使用禁止

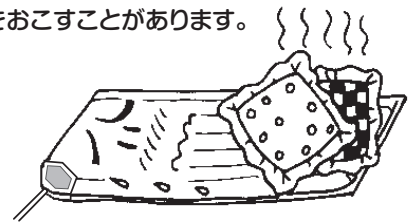


部分的に掛布団や毛布、座布団などをのせて、長時間使用しないこと。

部分的に過熱して故障の原因となり、やけどをおこすことがあります。



局部保温禁止



シンナー、ベンジンなどの溶剤やナフタリンなどの防虫剤を使用しないこと。また、スプレー缶などを敷きふとん(治療部)の近くに置かないこと。

爆発や火災、故障の原因となります。



溶剤・防虫剤禁止

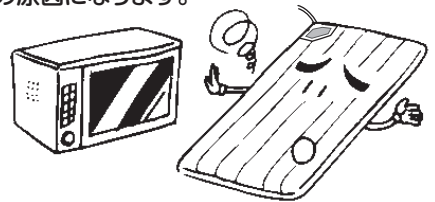


高周波機器(電磁調理器、アマチュア無線など高周波発生機器)の近くで使用しないこと。

誤動作の原因になります。



使用禁止



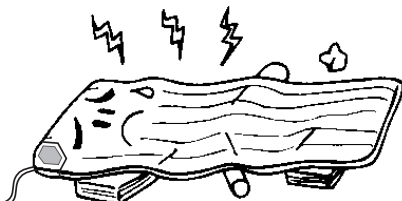
やわらかい布団の上や平らな所以外で使用しないこと。

部分的に過熱して故障の原因となり、やけどをおこすことがあります。正しく設置してください。

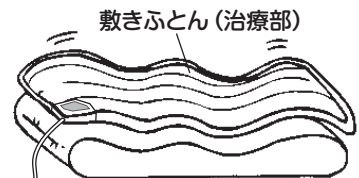
やわらかいふとんやマットの上で使用すると、敷きふとん(治療部)がしわになり、過熱して故障の原因となります。金属繊維など導電性物質を含むふとんとともに使用しないでください。



凹凸使用禁止



金属繊維禁止



⚠ 注意

本体（コントローラー）の取扱いは、大切にすること。

コントローラーをぶついたり、落としたり、踏みつけたりすると、ケースの割れ、外れや故障、事故の原因になります。



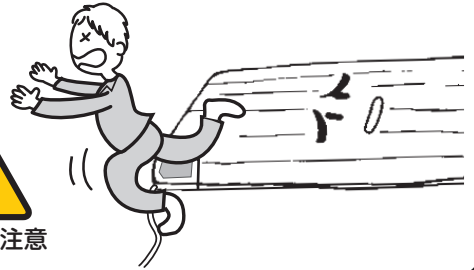
無理な取扱い禁止



コントローラーや電源コードにつまずいて転倒しないように注意すること。



つまずき注意

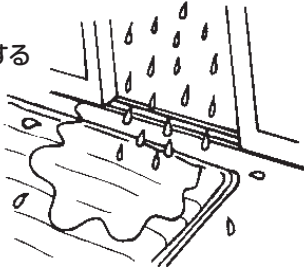


雨や水しぶきのかかるところや多湿（風呂場など）のところで使用しないこと。

ショートしたり感電することがあります。



感電注意



水などで濡れた状態では使用しないこと。ショートしたり感電することがあります。



水濡時使用禁止



寝タバコはしないこと。

火災の原因になります。



寝タバコ禁止



針やピン、釘など突き刺したり、刃物などで傷つけないこと。

治療導子部に金属を接触させると火災をおこしたり感電することがあります。



感電注意

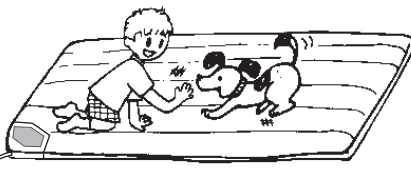


ペットと一緒に使用されるときは注意すること。

コードや敷きふとん（治療部）をいためることがあります。



損傷注意



他の治療器と同時に使用したり採暖器具（電気毛布類、湯たんぽ）を併用したり、アイロンを掛けたりしないこと。

故障をおこしたり、やけどをおこすことがあります。



使用禁止
(他の治療器、採暖器具、アイロン)



⚠ 注意

温熱治療のときは、高温になりますので
注意してください。

低温やけどをおこす
ことがあります。



やけど注意



使用中の人が外部の金属に触れたり、
外部の人が使用中の人に
触れると、微弱な電流を
感じることがあります
ので注意してください。



接触注意



絶対に分解したり修理・改造はおこなわないこと。
異常動作の原因となりキケンです。



分解禁止



眠気を誘う薬を服用された方、
酩酊（めいてい）状態の方は、
使用しないこと。

低温やけどをおこすことがあります。



やけど注意



幼児や身体がきかない方は、
使用しないこと。

低温やけどをおこすことがあります。



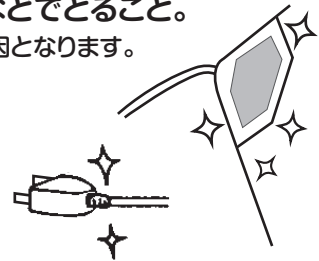
やけど注意



電源プラグやコントローラーに付
着しているほごりは、電源プラグを抜き、
水ぶきなどでとること。
火災の原因となります。



ほごりをとる



身体に異常を感じたときは、
使用を中止すること。

直ちに使用を中止し販売店もしくは
医師に連絡し、指示に
従ってください。



異常時使用禁止



敷きふとん（治療部）の上で、
子供を遊ばせないこと。

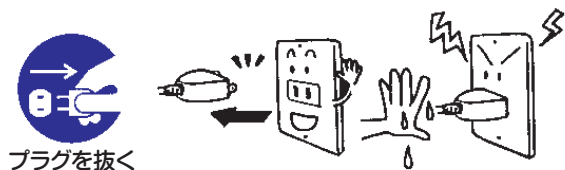


衝撃禁止



お手入れと保管のしかた

お手入れの際には、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。

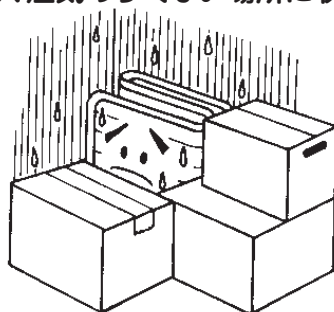


プラグを抜く

保管するときは、湿気のすくない場所に収納してください。



湿気注意

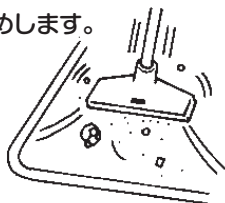


表面のほこりやごみは、掃除機などで吸い取ってください。

但し、ローズテクニーの電源プラグは抜いてください。快適にご使用いただくために、シーツもしくはカバーの併用をおすすめします。



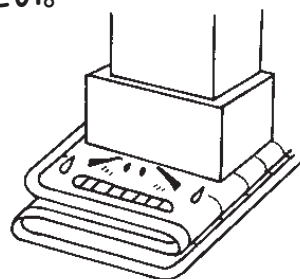
取扱注意



保管するときは、上に重い物をのせないでください。



重荷物禁止



ローズテクニーは、丸洗い、クリーニング等の洗濯はできません。



洗濯禁止



丸洗いはしないでください。

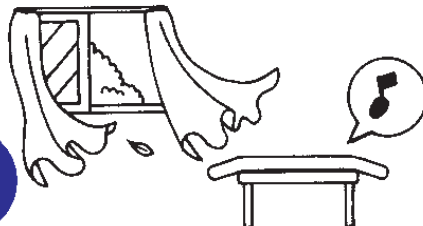


クリーニングはしないでください。

1週間に1~2回、図の様に風通しのよい所で陰干しして、充分乾燥させてください。



取扱注意



部屋の窓を開けて!

敷きふとん(治療部)が汚れた場合(飲物をこぼしたときやおねしょをしたとき等...)は、中性洗剤(食器用)をとかしたぬるま湯に浸した布をしぼって、ふきとってください。

充分乾燥させてください。



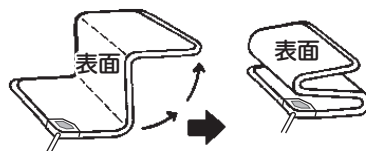
取扱注意



敷きふとん(治療部)を図の様にS字型に3つ折りにしてください。



取扱注意

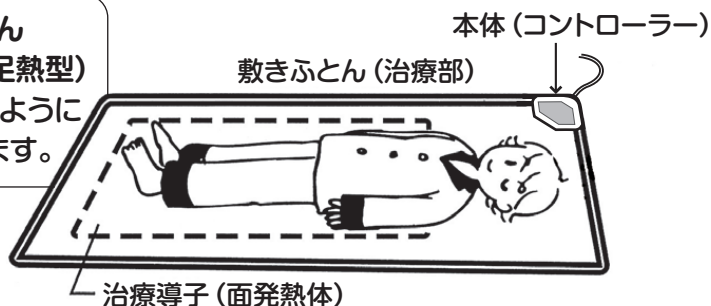


※しばらく使用しなかった場合は取扱説明書をよく読み、ローズテクニーのスイッチやランプ、タイマーなどが正常かつ安全に作動することを確認してください。

正しいご使用方法

1. ご使用の前に…

治療導子(面発熱体)は敷きふとん(治療部)の約2/3です。(頭寒足熱型)
治療導子(面発熱体)は図で示すように腰から下の部分に装着してあります。



差し込みは、根元まで。



確実に差し込む



1 コントローラーが頭側にくるよう敷きふとん(治療部)を敷いてください。

2 電源プラグを家庭用交流100Vのコンセントに差し込んでください。

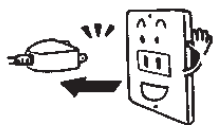
※使用する前には、スイッチやランプ、タイマーなどが正常かつ安全に作動することを確認してください。

※ご使用中にコントローラー部が温まりますが、異常ではありません。(特に熱く感じる場合は、ご使用を中止してください。)

2. ご使用の後は…



プラグをコンセントから抜く



1 ご使用終了のときは、電源/運転切換ボタンを押して、ランプの消灯を確認してください。

2 電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。

いろいろな使い方

1 **電位治療** …… 13 ページを参照してください。

−600V(ピーク値) 最長 8 時間

2 **温熱治療** …… 14 ページを参照してください。

「弱」・・・・・・・・約 42℃ 最長 8 時間

「強」・・・・・・・・約 46℃ 最長 4 時間

(温度は敷きふとん表面温度です。)

3 **保温運転** …… 15 ページを参照してください。

40℃未満の熱で身体を温める機能です。

保温「1」約30℃ 保温「2」約33℃

保温「3」約37℃

(温度は敷きふとん表面温度です。)

最長12時間使用できます。

4 **保温運転と電位治療の同時運転** …… 16 ページを参照してください。

40℃未満の熱で身体を温めながら電位治療ができます。

※) 日本工業規格で温熱治療温度は、
40℃以上 60℃以下と定められています。

※) 最長使用時間は、各タイマーの切時間を
目安としてください。

いろいろな使い方

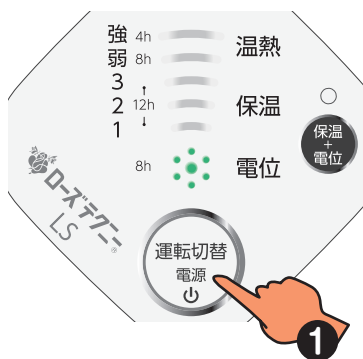
1. 電位治療

電位治療は、身体に負電位をあたえる治療です。

治療導子に荷電されますが、ほとんど電流は流れないので身体には感じることなく、電気代もほとんどかかりません。

治療時間は、強制オフタイマーの作動により8時間で終了します。

治療を始める直前に



- 1 運転切替／電源ボタンを押してください。
電位ランプ（緑）が点灯し、電位治療が始まります。

電位出力……600V（ピーク値）

治療を停止するとき

すべてのランプが消灯するまで、運転切替／電源ボタンを数回押してください。

- ※ 強制オフタイマーの作動により電位治療が終了するとすべてのランプが消灯し、自動的に「切り」状態になります。
- ※ 電位治療と保温運転は同時に使用することもできます。（P16参照）

いろいろな使い方

2. 温熱治療

温熱治療は、電熱により身体を温める治療です。
治療時間は、強制オフタイマーの作動により「弱」で8時間、
「強」で4時間で終了します。

治療を始める40分程前に

(設定温度になるまでの目安時間)



1 運転切替／電源ボタンを5回押してください。
温熱レベルランプ「弱」(赤)が点灯し、温熱治療が始まります。

2 運転切替／電源ボタンをもう一度押すと温熱レベルランプ「強」(赤)が点灯し、温熱治療「強」に切り替わります。

治療を停止するとき

すべてのランプが消灯するまで、運転切替／電源ボタンを数回押してください。



※温熱レベルランプと保温レベルランプはレベルステップ表示になります。温熱治療、保温運転のレベル選択後、約5秒経過すると選択した表示ランプのみ点灯します。

(レベルステップ表示例) 温熱治療「弱」を選択した場合



※ 強制オフタイマーの作動により温熱治療が終了すると自動的に保温「2」で12時間運転します。(P15参照)

なお、治療温度及び治療時間は日本工業規格(JIS T 2008)において、温熱治療温度は、40℃以上60℃以下、治療時間は8時間以内に定められています。なお、40℃以上の温度は比較的高温ですので使用時には十分注意してください。

いろいろな使い方

3. 保温運転

保温運転は、電熱により40℃未満の熱で身体を心地よく温める機能です。
また、保温運転と電位治療は、同時に使用することもできます。
運転時間は、強制オフタイマーの作動により12時間で終了します。

ご使用される40分程前に

(設定温度になるまでの目安時間)



1 運転切替／電源ボタンを2回押してください。
保温レベルランプ「1」（橙）が点灯し、保温運転が始まります。

2 運転切替／電源ボタンを押してお好みの保温「1」「2」「3」を選んでください。選択した保温レベルランプ（橙）が点灯します。

運転を停止するときは

すべてのランプが消灯するまで、運転切替／電源ボタンを数回押してください。

※ 温熱レベルランプと保温レベルランプはレベルステップ表示になります。温熱治療、保温運転のレベル選択後、約5秒経過すると選択した表示ランプのみ点灯します。



保温「3」を選択した場合

(レベルステップ表示例) 保温運転「3」を選択した場合



※ 強制オフタイマーの作動により保温運転が終了するとすべてのランプが消灯し、自動的に「切り」状態になります。

※ 電位治療と保温運転は同時に使用することもできます。(P16参照)

いろいろな使い方

4.保温運転と電位治療の同時運転

ご使用される40分程前に

(設定温度になるまでの目安時間)

保温「2」を選択した場合



- 1 運転切替／電源ボタンを押してお好みの保温「1」「2」「3」を選んでください。
- 2 保温+電位ボタンを押してください。保温+電位ランプ(白)と選択した保温レベルランプ(橙)、電位ランプ(緑)が点灯し、同時運転が始まります。
- 3 保温運転レベルを切り替える場合は、運転切替／電源ボタンを押してお好みの保温「1」「2」「3」を選んでください。

同時運転を解除するときは

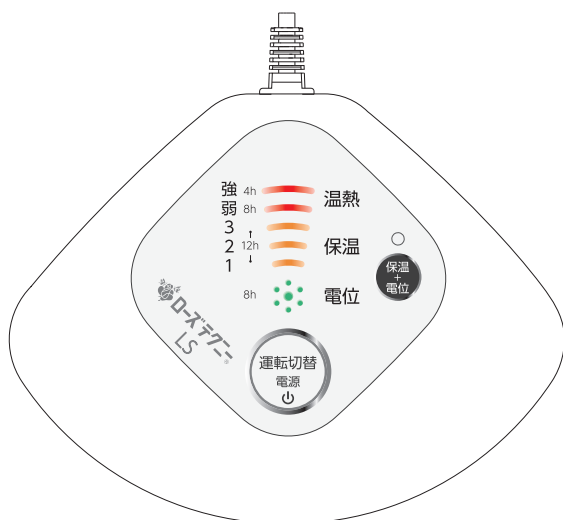
A) 保温+電位ボタンを押してください。
保温+電位ランプ(白)と電位ランプ(緑)が消灯し、保温運転のみとなります。

B) 運転切替／電源ボタンを数回押して、
温熱治療に切替えてください。
保温+電位ランプ(白)と電位ランプ(緑)が消灯し、温熱治療となります。

※温熱治療や電位治療時でも保温+電位ボタンを押すと同時運転に切り替わります。

※強制オフタイマーの作動により保温運転及び電位治療が終了するとすべてのランプが消灯し、自動的に「切り」状態になります。

異常のときは



ご家庭の電気環境に異常が生じた場合や治療導子（面発熱体）に異常が生じた場合は、本体（コントローラ）の電位ランプ、保温・温熱レベルランプが点滅し、異常状態を下記のようにお知らせします。

尚、運転は全て停止します。

点滅ランプ	想定される異常発生原因
電位	主に、温度過昇面検知回路が作動したとき
保温1	主に、高温異常検知回路が作動したとき
保温2	主に、低温異常検知回路が作動したとき
保温3	主に、異常電流検知回路が作動したとき
温熱弱	主に、電位電圧異常検知回路が作動したとき
温熱強	主に、異常電流検知回路又はリード線断線検知回路が作動したとき

※なお異常状態が生じた際には、一度プラグをコンセントから抜き、再度電源を入れ直してください。

一時的な誤作動等の異常状態であれば正常復帰します。

停電のときは直ちに電源を切ってください。

正常復帰しないときは、お買い上げのお店にご相談ください。

◆長年の使用や、しばらく使用しなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検依頼してください。

memo

A series of horizontal dotted lines for writing.

保証とアフターサービスについて

- ◆保証書は別に添付してあります。
お買上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- ◆保証期間はお買上げ日より1年間です。
- ◆保証書(別添)の記載内容をご確認の上、お買上げの販売店へお申し出ください。
- ◆保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
- ◆補修用部品(商品機能を維持するために必要な部品)は製造打切り後、最低6年間保有しています。
- ◆機器の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。



このような症状はありませんか。

●長年ご使用の電位・温熱治療器の点検をぜひ!

- コントローラーの損傷
- コードの損傷
- 治療導子部(面発熱体)の異常硬化、折れぐせ
- 治療導子部(面発熱体)の異常高温
- 電源コードの異常高温
- ときどき暖まらない
- 異常音の発生
- 電源が入らない
- その他、ふだんと違ったとき

上記の異常を感じたら…ご使用を中止して

故障や事故を防止するために電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検修理をご相談ください。

商品についてのお問い合わせ

西川株式会社(O)お客様相談室

☎0120-36-8161

受付/平日AM10:00~PM5:00(土日祝日・年末年始を除く)

製造販売元 西川株式会社

大阪市中央区本町1-3-15

製造元 西川ローズ株式会社